

市数研だより

平成 23 年 10 月 27 日発行

NO. 4

熊本市中学校数学教育研究会

本年度第4回目の市数研定例会が10月13日(木)に江南中図書室で行われました。総勢28名での研究会となりました。中間テスト等お忙しい時期にも関わらず、先月よりも多くの先生方に参加していただきました。今月から、来年度開催される県数熊本市大会に向けての指導案検討会が始まりますので、先生方のご協力でさらに定例会を活性化させていければと考えています。すべてを紹介することはできませんが、ご一読ください。

1. 増田校長先生（東野中）のあいさつ

先日行われた学びわくわく授業研お疲れさまでした。私も3つの会場を参観させていただきました。どの会場も充実した研究会が行われ、とても有意義な授業研究会になったのではないかと思います。本日も充実した定例会になるように、みなさんで深めあっていきましょう。



2. 高木先生（東野中）の数学教室

毎回大好評の数学教室ですが、今回は右に挙げてある内容で行われました。

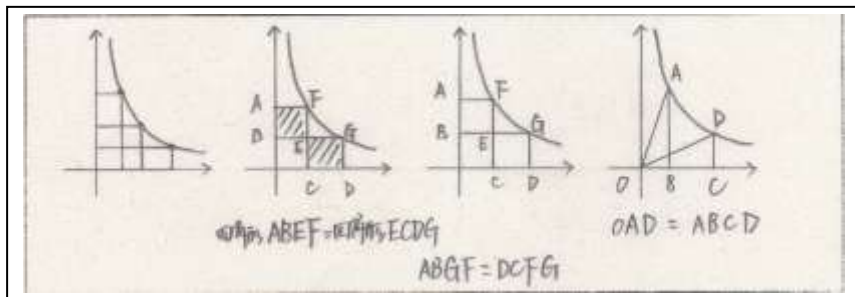
まずは、研究授業を引き受けるときの意識について自らの経験・体験を交えながら話をされました。まず大切なことは、しょうがなく引き受けて嫌々授業をするのではなく、引き受けた

- 1 研究授業を引き受けるということ
- 2 2学期に指導する題材の指導例
 - ①反比例のグラフの性質
 - ②図形の調べ方
 - ③2乗に比例する関数の利用



からには「自ら学び取ってやる」という気持ちを持つことであると話されました。次にどのように授業を組み立てていくかについては、まず研究テーマをしっかりと把握し、それに即した文献やキーワードとなる言葉に関する文献を読んだりすること、研究集録などを読むことによって方向性を考えることが必要ではないかという話でした。

2学期に指導する題材の指導例として、今回は「つながり、ひろがり」という言葉をキーワードにして、①～③についての話がありました。

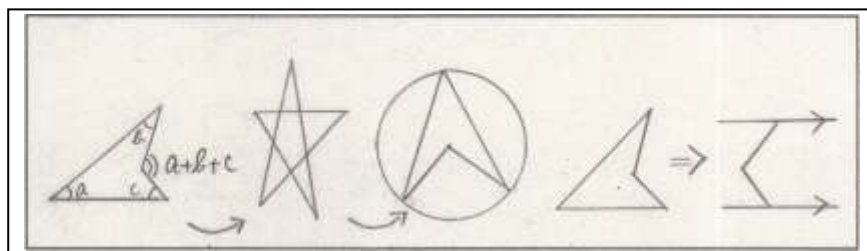


まず反比例のグラフについては、左の図を見ていただければ分かりますが、同じ面積の長方形をいくつもかいて、反比例のグラフの特徴を指導することは

授業でよく行いますが、この図を利用すると、方程式の考え方をういた問題が出てきたり、平行線を利用した面積の移動で説明ができる等しい面積の関係などに広げるこ

とができます。

矢じりの形をした図形の角度の問題もよく扱いますが、時間が足りなくても、あえて1時間かけても良いのではないかという話がありました。これも星型の問題や円周角の定理、無限遠点に飛ばすと平行線の錯角につながっていきます。同じ概念で結ばれていることに気づいたとき、数学は面白いと感じるのではないかということでした。



3. 学びわくわく授業研に参加して

7日（金）に5つの学校で行われた学びわくわく授業研究会に参加した感想などを各会場ごとに発表していただきました。主な感想は以下の通りです。

○二見先生(出水中)の授業「比例と反比例」

- ・竿ばかりでみかんの重さを量る授業だったが、生徒がみんな一生懸命取り組んでいる姿がとても印象的だった。
- ・とても楽しい授業だった。
- ・小学校の教科書のコピーをいただいたが、内容的にかなり学習をして中学校に上がってくることを初めて知った。

○井深先生(藤園中)「一次関数の利用」

- ・シュミレーションによって生徒の興味関心が一気に高まって、意欲的に取り組んでいた姿がとてもよかった。
- ・グラフをかく条件が少なかったため、生徒が自由にグラフをかくことができたのがよかった。
- ・最後にダイアグラムをみせたとき、自分でグラフをかいていたので、それが何を表している線なのかを理解しやすかったと思う。

○宮崎先生(花陵中)「対頂角」

- ・証明の必要性が感じられる授業だった。
- ・先生の熱意が伝わり、テンポのよい授業であった。
- ・子どもたちがとても意欲的に取り組み、また、一人一人を大事にした授業であった。

○宮本先生(城南中)「図形の調べ方」

- ・子どもたちが、言葉で説明を書き加えていく姿が印象的だった。
- ・子どもたちの会話を聞いてると、日頃から言語活動に力を入れられているのがよくわかった。
- ・校内研修のテーマである言語活動の充実が図られた授業であった。

○澤田先生（帯山中）「円の性質」

- ・着眼点がとてもすばらしいと思った。
- ・子どもたちが、集中して熱心に取り組んでいた。
- ・自分たちの言葉で答えようという子どもたちの姿がよかった。

4. 県大会に向けて（授業づくり）

各ブロックに分かれて、授業者を囲んでの授業作りがスタートしました。今回は初めての集まりでしたので、自己紹介から始まり、授業者の現時点での考えや思い、どのようなことをしていくのかなど様々な話で盛り上がりしました。これからの定例会でよりよい指導案が作られていくだろうと思います。題材が決まるまでは、授業者の先生方はとても苦労されると思いますが、周りがしっかりバックアップをしていきたいと考えています。これから先、各ブロックで事前研修などが行われていきます。各先生方もそれぞれのお立場でのご協力をよろしくお願いします。



5. 諸連絡

- ・県大会の参加について
- ・11月定例会は11月10日（木） 江南中学校 19：00～

6. 増田校長先生（東野中）のまとめ

学びわくわく授業研の感想等を聞いていると、それぞれの先生方が役に立ち、ためになった研修会になったことが改めてわかりました。

自由に言い合えるところがこの定例会の良いところです。ぜひこれからも積極的に参加して、お互いの力を高めあって欲しいと思います。また、県大会に向けてこれから充実していくように頑張っていたきたいと思います。先生方、今日は遅くまでご苦労さまでした。

定例会への多数の先生方のご参加をお願いします！！
各学校から1名以上の参加をぜひともお願いします！！
特に若手の先生方、遠慮されずに参加して、市数研の底上げを図っていきましょう。主任の先生方、呼びかけをよろしくお願いします！！